

学校番号	3012
------	------

令和2年度 公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	高校現代社会 新訂版（実教出版）						
副教材等	ライブ！現代社会2020（帝国書院）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の各分野に親しみをもつ。 ・各事象がなぜ起こったのか、どういう結果になったかをよく考える。 ・日本だけではなく、世界各国の動向にも気を配る。

2 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の学習を踏まえ、現代社会の基礎的知識を習得する。 ・現代社会の基礎的知識を踏まえ、自らの考えを作り、分析発表できる。 ・身に付けた考え・知識を使い、将来の平和的民主的社会を作る基礎的な力を身に付ける。
--

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用 of 技能	d:知識・理解
観点 の 趣旨	現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け、人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見だし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して効果的に活用している。	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
評価 方法	a→演習ノート、ワークシート b→定期考査、副教材 c→ワークシート、レポート d→定期考査 主題学習とは、特定の主題を設定しておこなう学習活動で、適切な時間を確保して行う。			
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				

4 学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	青年期と自己形成	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯における青年の意義 ・青年期と自己形成の課題 ・職業生活と社会参加 	○	○	○	○	a: 中学校の道徳の学習を踏まえ人間とは何か、ということについて興味関心をもっている。 b: 学習内容を踏まえ、その内容を自らの問題としてとらえ、自分自身が分析できている。 c: 青年期の特徴を示すグラフ等、各種資料を使いながら学習内容が理解できている。 d: 青年期に関する基本的な知識を理解し、身に付いている。	定期考査 演習ノート ワークシート
	他者と共に生きる倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・ギリシアの思想 ・宗教の教え ・人間の尊厳 ・人間の自由 ・個人と社会 ・人間性の回復 ・人間への新たな問い ・日本の伝統思想と外来文化の受容 	○	○	○	○	a: 中学校歴史的分野の学習を踏まえ、人間について考えてきた先人に興味・関心がある。 b: 学習内容を踏まえ、先人の思想を自分の問題として考え、理解している。 c: 先人たちの著作の比較的わかりやすい部分を理解の助けにしている。 d: 西洋思想・東洋思想・日本の思想について、基礎的な知識を理解し身に付けている。	定期考査 演習ノート ワークシート
	現代の国家と民主政治	<ul style="list-style-type: none"> ・人権保障の発展と現代社会 ・国民主権と民主政治の発展 	○	○	○	○	a: 中学校公民的分野の学習を踏まえ人間の権利、民主主義について興味・関心をもっている。 b: 民主主義が社会形成に重要であることを理解しつつ、その課題と問題点を理解し、それを解決していくための考えを発表できている。 c: 憲法等の人権規定を見ながら、自らの考えを作っていくための手がかりとしている。 d: 民主政治・人権についての基本的知識を理解し、身に付けている。	定期考査 演習ノート ワークシート

2 学期	日本国憲法と国民生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の成立 ・平和主義と日本の安全 ・基本的人権の保障 ・人権の広がり ・政治機構と国民生活 ・人権保障と裁判所 ・地方自治 ・選挙と政党 ・政治参加と世論 	○	○	○	○	a: 中学校の公民的分野の学習を踏まえ日本国憲法及び日本の政治に興味・関心がある。 b: 学習内容を踏まえ、国内政治に関する諸問題について、自ら考え、自分の言葉で文章化できている。 c: 教科書等の統計を見ながら、その意味するところを読み取ることができ、自らの考えを補強するものとして使用している。 d: 国内政治についての基礎的な事項を理解し身に付けている。	定期考査 演習ノート ワークシート
------	------------	--	---	---	---	---	---	-------------------------

2 学期	国際政治の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会における政治と法 ・国際安全保障と国際連合 ・冷戦期の脅威と冷戦後の脅威 ・軍備競争と軍備縮小 ・異なる人種・民族との共存 ・国際社会と日本 	○	○	○	○	a: 中学校の公民的分野の学習を踏まえ諸国の政治動向に興味・関心がある。 b: 学習内容を踏まえ、国際政治に関する諸問題について、自ら考え、自分の言葉で文章化できている。 c: 教科書等の統計を見ながら、その意味するところを読み取ることができ、自らの考えを補強するものとして使用している。 d: 国際政治についての基礎的な事項を理解し身に付けている。	定期考査 演習ノート ワークシート
	現代の経済社会と政府の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・経済社会の形成と変容 ・市場しくみ ・現代の企業 ・経済成長と景気変動 ・金融機関の働き ・政府の役割と財政、租税 	○	○	○	○	a: 中学校公民的分野の学習を踏まえ、身近なところから経済の基礎について、興味・関心をもっている。 b: 学習内容を踏まえ、特に日本に関する経済動向に関して自ら考え、その内容を自分の言葉で文章化できている。 c: 教科書等の統計を見ながら、その意味するところを読み取ることができ、自らの考えを補強するものとして使用している。 d: 経済についての基礎的な事項について理解し、身に付けている。	定期考査 演習ノート ワークシート
	経済活動のあり方と国民福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・日本経済の歩みと近年の課題 ・中小企業と農業 ・公害防止と環境保全 ・消費者問題 ・労働者と雇用 ・社会保障 	○	○	○	○	a: 中学校公民的分野の学習を踏まえ、身近なところから福祉・環境問題について、興味・関心をもっている。 b: 学習内容を踏まえ、特に日本の福祉・環境の諸問題に関して自ら考え、その内容を自分の言葉で文章化できている。 c: 教科書等の統計を見ながら、その意味するところを読み取ることができ、自らの考えを補強するものとして使用している。 d: 福祉・環境問題についての基礎的な事項について理解し、身に付けている。	定期考査 演習ノート ワークシート

3 学期	国際 経済 の動 向	<ul style="list-style-type: none"> ・国際経済のしくみ ・国際経済体制の強化 ・金融のグローバル化と世界金融危機 ・地域経済統合と新興国 ・ODAと経済協力 	○	○	○	○	<p>a: 中学校公民的分野の学習を踏まえ、各国の状況及び経済の動向について興味・関心をもっている。</p> <p>b: 学習内容を踏まえ、特に国際経済の諸問題に関して自ら考え、その内容を自分の言葉で文章化できている。</p> <p>c: 教科書等の統計を見ながら、その意味するところを読み取ることができ、自らの考えを補強するものとして使用している。</p> <p>d: 国際経済の諸問題についての基礎的な事項について理解し身に付けている。</p>	定期考査 演習ノート ワークシート
	現代 社会 の諸 課題 共に 生き る社 会を めざ して	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境を考える ・科学技術の発達と生命 ・排除しない社会へ 	○	○	○		<p>a: これまでの体験を踏まえ、全地球規模の全人類が直面する問題に関して興味・関心をもっている。</p> <p>b: a の内容及び「排除しない社会へ」の項目から課題を設定し、その課題に関する自らの考えをまとめ、発表することができる。</p> <p>c: 課題発表に関して、適切な資料を選び発表に使用している。</p>	発表資料 演習ノート 振り返りシート

表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現 c: 資料活用の技能 d: 知識・理解 である。

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重点付けを行う観点) について○を付けている。